



年頭のあいさつ

校長 本村 信一

新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年本校生徒の活躍で九州各県を代表する農業クラブ員が参加する中、熊本地震の影響により例年と異なる準備、暑い中会場までの誘導やおもてなし、生徒主体で果たしてくれた式典運営などが、生徒一人一人の自信につながりました。その後の学校行事では例年になく盛り上がりを感じました。

昨年の実績としまして、一年に引き続き、農業クラブ活動の意見発表・プロジェクト発表で県大会最優秀賞、畜産共進会では14年連続県大会出場最優秀賞、南九州市かわなべ青の俳句大会6年連続12回目の学校賞、南さつま「いろは」まごころ短歌大会最優秀学校賞を受賞しました。PTA活動でも、農産物即売会時にテント4張りが必要

第 169 号

平成 29 年 1 月 4 日
編集・発行
市来農芸高校広報係
いちき串木野市湊町 160
Tel (0996) 36-2341
発行責任者
校長 本村 信一

要となったPTAバザーや生徒の元気が伝わるPTAだより発刊、指宿・川辺・日置地区高等学校PTA研修会で大変な好評を得た吉永会長の事例発表などがありました。

ところで、現在の進路決定状況についてですが、鹿児島大学や県立農業大学校および県内企業への進学、就職を決めた生徒が7割近くおり、地元に残るこれらの生徒たちが、鹿児島県に貢献することを期待しているところであります。また、数名の未決定者がありますが、例年のとおり卒業までに全員が内定するよう努めて参ります。

今年、県学校農業クラブ連盟事務局校となり、来年は全国農業クラブ連盟発表大会鹿児島大会を開催します。その足がかりとなる年として臨みたいと思えます。今年も、皆様にとつていい年であることを祈念して年頭の挨拶とします。



畜魂祭・感謝祭

12月2日(金)、日頃の学習等で学習材料となった家畜の霊を慰める畜魂祭が校内の畜魂碑前において行われました。1年生全員と生物工学科の2・3年生、農業クラブ役員、畜産部部長が参加しました。



若宮神社の神主さんに祝詞を上げていただき、家畜の霊を慰めました。その後、全校生徒で感謝祭を行いました。日頃の勤労の成果である農産物の収穫の喜びと食べ物への感謝を表すために毎年実施されています。本校で栽培した米や野菜、豚肉等を使い、食品加工班の2・3年生がカレーを作りました。各教室で担任・副担任の先生とおいしくいただきました。

将来に向かって

1・2年生進路学習

★進路ガイダンス

12月2日(金)の午後、九州各地の大学・短大・農業大学校・専門学校等、21校の先生方が本校体育館に集まりました。生徒達は興味のある学校の先生方から、それぞれのカリキュラムや取得できる資格、卒業後の進路先



等、多くの情報を得ることができました。自分の夢に向かってこれからは準備を進めてほしいです。

★1年生視察研修

12月12日(月)、1年生全員で午前は県立農業大学校の視察を、午後からは学科及び類型で分かれての現地視察を行いました。

農大では最初に概要説明を受けた後、本校卒業の学生による施設の案内や、畜産施設の見学をしました。

栽培のグループは、六田農園で地域密着型の花農家の取り組みを、三窪建設で耕作放棄地でのキャベツの集約農業を見学しました。

畜産のグループは鹿児島中央畜産農業協同組合にて子牛のせり市を見学した後、JAさつま日置の畜産サポートを視察しました。

○生徒の感想

農大の敷地の広さに驚いた。また、授業は半分以上が実習なので実践を中心に学べる大学だと思った。

○六田農園で

は、より質の高い野菜を育てるためにはハウスの温度管理等がとて重要だ。という事を学んだ。



★特設キャリア・ガイダンス「農業で働こう」

12月8日(木)、農業関連団体、農業法人代表者等外部講師を招き、2年生を対象にしたキャリアガイダンスを開催しました。このガイダンスは本校初の取り組みで、就農や農業についての職業理解を通してキャリア学習を行いたいと考え、学校の授業で学ぶ農業を「職業」という視点でその魅力や重要性についても理解して欲しいと、各団体の意見が一致して実現しました。

今回の学習で、就農にあたり青年就農給付金等の支援策があることや、直接就農以外にも農業法人への就職という選択肢もあることを知りました。事例発表を聞いて、農業の仕事をよく理解することができた、農業に対するイメージが変わった、という生徒の意見が多数ありました。

講義内容・講師

- 「鹿児島県における就農支援策等について」鹿児島地域振興局 上赤笑子氏
○「農業を職業選択の一つに」農業・農村振興協会 南園寛氏
○「農業法人とは」農業法人協会 山野 美紀氏
○農業法人経営者等発表



- ①ゆす村農園 有限会社 代表 東愛理氏
②有限会社 センファーム 大城 勝司氏

デザイン画に挑戦!

12月13日(火)、1~3年の生活科の生徒全員を対象に外部講師による出張授業が行われました。講師は、大村美容フアッション専門学校の田谷修宏先生で、フアッション業界の仕事や洋服のデザイン画の描き方について詳しく教えていただきました。生徒達は、初めての体験でしたが、自分の好きなフアッションスタイルを描き、色をつけてデザイン画を完成させました。



双葉寮クリスマス会

12月19日(月)、双葉寮で毎年恒例のクリスマス会が行われました。バイキング形式の料理やケーキを食べ、歌やコント、吹奏楽部や先生方によるバンド演奏、ビンゴゲーム等があり、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。



入賞おめでとう

☆全国高校生

押し花コンテスト

佳作 2D 松元綾乃

☆高校生フラーワイテザイン

コンテスト イン鹿児島

1D 白川留名 (市来中)

鹿児島県フラーワイ協会賞

1D 白川留名 (市来中)

かごしまの花消費拡大推進協議会賞

1D 来亜弥香 (皇徳寺中)

☆いちき串木野市ふるさと三行詩大会

優秀賞 1A 井手迫魁 (生冠中)

1B 山口あやめ (谷山北中)

☆京丹後市 小町ろまん全国短歌大会

入選 1 東郷亮太 (吹上中)

京都歌人協会賞

1D 植村明奈 (郡山中)

特選 3D 前屋朱里 (市来中)

秀作 4名 佳作 12名

☆南九州市かわなへ青の俳句大会

学校賞 6年連続12回目

特選 17名 入選 20名

クラスマッチ結果

○男子サッカー

優勝 3B Aチーム

準優勝 3B Bチーム

○女子バレーボール

優勝 1D

準優勝 2B

職員コラム

行為の意味

新規採用として市来農芸高校に赴任し、9ヶ月が経ちました。慌ただしい毎日の中に、充実した日々を送っています。さて、12月19日に行われた合同LHRを皆さんは覚えていられるでしょうか。「ふれあい」を主題として、全校生徒で様々な活動を行いました。人とふれ合うことでお互いのよさや自分への気づき、思いやる気持ちを見つけることが目的でした。この活動を行ったうえで皆さんに紹介したい詩があります。「あなたの『こころ』はどんな形ですか。と、ひとに聞かれても答えようがない。自分にも他人にも『こころ』は見えないけれど、ほんとうに見えないのだろうか。確かに『こころ』はだれにも見えないけれど、『こころづかい』は見えるのだ。それは、人に対する積極的な行為だから。同じように胸の中の『思い』は見えない。けれど『思いやり』は誰にでも見える。それも人に対する積極的な行為なのだから。

あなたがかい心があたたかい行為になり、やさしい思いがやさしい行為になるとき、『心』も『思い』も初めて美しく生きる。それは、人が人として生きること。」

この詩は、詩人、作詞家である宮澤章二さんの詩です。人は感情を持ち、話すこと、考えることができる動物です。宮澤さんのこの詩には、思いを形として行動することの大切さを伝えてくれているように私は思います。人は一人では生きていけない。様々な支えや協力があつてこそ生きて行くことができる。これからも、市来農芸一人一人の思いが、あたたかい行為、やさしい行為として目に見えることを期待しています。(農業科 井戸哲也)

1月の予定

- 10日(火) 始業式・課題考査
- 11日(水) 課題考査 (3限目まで)
- 17日(火) 文字力テスト9
- 19日(木) 課題研究発表会 (生物工学科生活科)
- 20日(金) 課題研究発表会 (農業経営科)
- 24日(火) 2年生修学旅行 (27日まで)
- 26日(木) 卒業考査 (30日まで)
- 29日(日) 全商情報処理検定

